

第5学年 学活 略案

1 日時 令和 年 月 日 ()

2 学年・組 5年

3 題材名 「My 集中力 UP グッズを探そう～お互いのことを理解しよう～」(学活2)

4 本時の目標

- ・困ったときの対象方法を自分なりに考える。
- ・自分や友達が集中しやすいものを知り、お互いの違いについて理解を深める。

5 本時の展開

時間	学習活動	指導上の留意点
事前	0 事前にワークシート「I 自分のことをふりかえろう」の2か所を記入しておくことで導入がスムーズに進行できる。	どのようにそれを乗り越えているのか自分なりの方法を振り返る
導入	<p>1 授業の時に困っていることを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">発問:「授業中に困っていることはありますか？」</div> <p>「授業中に眠くなってしまう」</p> <p>「体を動かしたくなる」</p> <p>「上履きをしっかりといて授業することが難しい」など</p> <p>2 自分だったらどうするか考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">発問:「たくさん困っていることが出てきたよね。それぞれ、自分だったらどうしていますか。」</div> <p>・出てきた困り感に出くわしたとき、自分だったらどうしているのか考える。クロムを使用する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>クロムの回答の仕方(例)</p> <p>「〇〇に困ってしまったとき」</p> <p>→「私は〇〇をすることで問題を解決しています。」</p> </div> <p>3 友達が書いたことを確認する。</p>	<p>みんなで見合うことを確認してからオクリンクまたはオクリンクプラスに入力する。</p> <p>板書していく</p> <p>板書していく</p>

	<p>を意識しながら使ってほしい。</p> <p>Ⅰ週間後に振り返りをすることを予告して終了とする。</p>	
--	--	--

必要物品：ワークシート、班の数に応じた分のグッズ（イヤーマフ、バランスボール、小ボール、握るグッズ、足のマッサージ足つぼ、パーテーション）、クロムブックを準備させる

※ 事前にワークシートⅠを記入しておくとグッズに触る時間を確保できる。